



## 2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月31日

上場会社名 株式会社たけびし

上場取引所 東

コード番号 7510 URL <http://www.takebishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席常務執行役員 (氏名) 亀井 孝  
経営戦略室長 TEL 075- 325- 2118

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	43,412	24.4	1,890	30.5	1,936	30.2	1,268	24.0
2018年3月期第2四半期	34,884	7.6	1,449	22.2	1,487	21.4	1,023	18.6

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 1,162百万円 (20.1%) 2018年3月期第2四半期 1,454百万円 (84.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	86.24	
2018年3月期第2四半期	69.56	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	45,214	26,701	59.1
2018年3月期	48,978	25,848	52.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 26,701百万円 2018年3月期 25,848百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		19.00		21.00	40.00
2019年3月期		24.00			
2019年3月期(予想)				22.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	7.7	3,470	3.6	3,490	3.0	2,350	0.2	159.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - 以外の会計方針の変更 : 無
  - 会計上の見積りの変更 : 無
  - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	14,798,600 株	2018年3月期	14,798,600 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	83,827 株	2018年3月期	83,789 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	14,714,800 株	2018年3月期2Q	14,714,811 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. その他 .....	8
(1) 連結の販売状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦による世界経済への影響に対する懸念が高まると共に、一部で設備投資の先送りや過剰在庫による生産調整の動きが見られるなど景気の拡大に陰りが見られる状況となりました。

このような状況下、当社グループは「労働力不足や働き方改革に対応した自動化ビジネス」、「超高齢社会に対応した医療関連ビジネス」、「低炭素社会に向けた環境関連ビジネス」などの成長分野をターゲットとした取組みに注力すると共に、当社が強みとする「つなぎの技術力」を駆使した新オリジナル製品の開発にも注力してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高434億12百万円（前年同期比24.4%増）、営業利益18億90百万円（前年同期比30.5%増）、経常利益19億36百万円（前年同期比30.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益12億68百万円（前年同期比24.0%増）となりました。

#### <セグメント別の状況>

産業機器システム分野においては、産業用加工機で大口の受注があったことに加え、FA機器が衛生関連向け等で堅調に推移したことから、この部門全体では売上高前年同期比26.1%の増となりました。

半導体・デバイス分野においては、産業機器関連向け半導体が減少したものの、駅務関連向け産業用PC、及びノートPC向けデバイス商材等が増加したことから、この部門全体では売上高前年同期比4.2%の増となりました。

これらの結果、FA・デバイス事業においては、売上高291億65百万円（前年同期比18.2%増、構成比67.2%）、営業利益16億33百万円（前年同期比36.5%増）となりました。

社会インフラ分野においては、病院向け放射線治療装置が減少したものの、重電で大口の特高変電設備案件があったことから、この部門全体では売上高前年同期比68.8%の増となりました。

情報通信分野では、主力の携帯電話が不採算店舗の閉鎖に伴い減少したことから、この部門全体では売上高前年同期比1.4%の減となりました。

これらの結果、社会・情報通信事業においては、売上高142億47百万円（前年同期比39.6%増、構成比32.8%）、営業利益2億57百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ37億63百万円減少し、452億14百万円となりました。これは主に、売上債権の減少34億74百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末より46億16百万円減少し、185億13百万円となりました。これは主に、前受金の減少43億50百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より8億53百万円増加し、267億1百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加9億59百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年4月27日に発表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,747	6,115
受取手形及び売掛金	21,952	17,807
電子記録債権	4,779	5,449
有価証券	10	34
商品	5,306	5,692
仕掛品	75	74
その他	820	866
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	39,687	36,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,158	1,147
土地	1,833	1,833
その他（純額）	99	108
有形固定資産合計	3,091	3,089
無形固定資産		
ソフトウェア	63	66
その他	21	20
無形固定資産合計	85	86
投資その他の資産		
投資有価証券	5,134	5,047
繰延税金資産	152	144
その他	833	813
貸倒引当金	△7	△6
投資その他の資産合計	6,113	5,999
固定資産合計	9,290	9,174
資産合計	48,978	45,214

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,308	10,904
電子記録債務	1,124	1,686
短期借入金	1,620	1,391
1年内返済予定の長期借入金	100	—
未払金	1,041	731
未払法人税等	786	775
前受金	4,572	222
賞与引当金	720	839
役員賞与引当金	—	114
その他	383	310
流動負債合計	21,659	16,977
固定負債		
長期借入金	—	100
長期末払金	102	102
繰延税金負債	542	491
再評価に係る繰延税金負債	7	7
役員退職慰労引当金	20	23
退職給付に係る負債	592	610
厚生年金基金解散損失引当金	157	157
資産除去債務	30	27
その他	15	15
固定負債合計	1,470	1,535
負債合計	23,129	18,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,554	2,554
資本剰余金	3,133	3,133
利益剰余金	18,753	19,713
自己株式	△23	△23
株主資本合計	24,418	25,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,496	2,441
土地再評価差額金	△1,135	△1,135
為替換算調整勘定	92	38
退職給付に係る調整累計額	△23	△21
その他の包括利益累計額合計	1,429	1,323
純資産合計	25,848	26,701
負債純資産合計	48,978	45,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	34,884	43,412
売上原価	29,775	37,646
売上総利益	5,109	5,765
販売費及び一般管理費	3,659	3,874
営業利益	1,449	1,890
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	33	40
仕入割引	12	17
受取賃貸料	27	27
為替差益	9	17
その他	10	9
営業外収益合計	97	114
営業外費用		
支払利息	5	5
売上割引	37	49
賃貸収入原価	13	12
その他	3	1
営業外費用合計	59	69
経常利益	1,487	1,936
特別利益		
投資有価証券売却益	244	—
特別利益合計	244	—
特別損失		
固定資産除売却損	3	1
減損損失	23	—
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	157	—
特別損失合計	183	1
税金等調整前四半期純利益	1,548	1,935
法人税、住民税及び事業税	551	685
法人税等調整額	△27	△18
法人税等合計	524	666
四半期純利益	1,023	1,268
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,023	1,268

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	1,023	1,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	459	△54
土地再評価差額金	0	—
為替換算調整勘定	△29	△53
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	431	△106
四半期包括利益	1,454	1,162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,454	1,162
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

1. 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日 至2017年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	F A ・ デバイス事業	社会 ・ 情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	24,677	10,206	34,884
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0
計	24,677	10,206	34,884
セグメント利益	1,196	252	1,449

2. 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	F A ・ デバイス事業	社会 ・ 情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	29,165	14,247	43,412
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0
計	29,165	14,247	43,412
セグメント利益	1,633	257	1,890

3. その他

(1) 連結の販売状況

事業区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)			前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比 増減率 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
産業機器システム	15,732	45.1	19,845	45.7	26.1	36,205	47.0
半導体・デバイス	8,945	25.6	9,319	21.5	4.2	18,872	24.5
F A・デバイス事業	24,677	70.7	29,165	67.2	18.2	55,077	71.5
社会インフラ	5,959	17.1	10,061	23.2	68.8	12,699	16.5
情報通信	4,247	12.2	4,185	9.6	△1.4	9,285	12.0
社会・情報通信事業	10,206	29.3	14,247	32.8	39.6	21,985	28.5
合計	34,884	100.0	43,412	100.0	24.4	77,062	100.0

(注) 1. 上記金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。